

直接吸っていないなくても、 他人のタバコの煙がこんなに 危険！

吐き出す煙 呼出煙 (こしゅつえん)



受動喫煙で、健康被害が起こります。

- 受動喫煙で20人に1人は早死します。
- 心筋梗塞は毎日10本吸っている喫煙者と同じ危険があります。
- 脳卒中は2倍の危険度があります。
- 肺ガンは、1.9倍の危険度があります。

子供のぜんそく、中耳炎、気管支炎、肺炎、髄膜炎が起こりやすい。



- 子どもの知能低下に影響します。
- 身長が伸びにくくなります。
- 先天異常が起こりやすくなります。
- 乳幼児突然死症候群が、両親の喫煙で4.7倍になります。

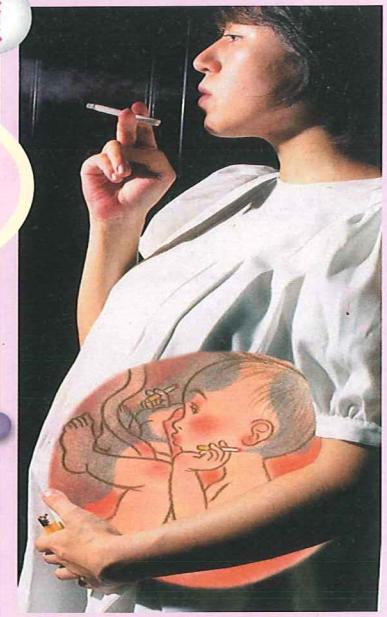
副流煙のほうが
害が大きい

主流煙にくらべて副流煙は…

ニコチン	2.8倍
タール	3.4倍
ベンゾピレン	3.7倍
アンモニア	46.0倍
一酸化炭素	4.7倍

母親の喫煙

おなかの
赤ちゃんの喫煙
と同じです



子どもや
妊婦の
健康被害が
大きい

おなかに赤ちゃんがいる時
お父さん・お母さんがたばこを吸うと

小さい赤ちゃんが
生まれやすい



さあ みんなで取り組もう！あわじ島 禁煙ありがとうキャンペーン



おいしい空気でおもてなし

あわじ島 禁煙あいがとうキャンペーン

受動喫煙防止対策をすすめましょう！

禁煙の飲食店を増やそう！

- 禁煙店を探し、利用しましょう。
- ホームページで公表し、禁煙参加店にはステッカーを配布します。

禁煙店を喜ぶお客様は、たくさんいます。禁煙店にすると、料理をおいしく味わえ、子どもや妊婦も安心です。

従業員の健康も守れます。

禁煙店にして、収益が増えた店もたくさんあります。



官公庁舎の建物内禁煙を徹底しよう！

- みんなが利用する公共の場では、喫煙を控えましょう。

公の施設は、タバコの煙の影響が大きい妊婦や子ども、心臓病やぜんそくの方も利用します。

分煙では、受動喫煙を防ぐことができません。市役所や公民館、体育館などの公の施設は、率先して建物内禁煙にすべきです。



学校の敷地内禁煙を徹底しよう！

- 子どもの前でタバコを吸うのはやめましょう。
- 保護者や地域の人も学校の敷地内禁煙に協力しましょう。

子どもの受動喫煙は、体や脳の発達に影響し、ぜんそくなどの病気を悪化させます。

タバコを吸う姿を見せると、子どもは、タバコに好奇心を持ち、将来の喫煙行動に影響します。



乳幼児と妊婦をタバコの煙から守ろう！

- 妊婦の禁煙を応援しましょう。
- 妊婦や乳幼児のいる家庭では、家中でタバコを吸うのはやめましょう。
- 子どものために、禁煙しましょう。

妊婦が喫煙すると、赤ちゃんの先天異常や未熟児などの危険が高まります。乳幼児の家族が喫煙すると、赤ちゃんの突然死やぜんそくの悪化が起こりやすくなります。



健康増進法第25条

「学校、体育館、病院、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、事務所、官公庁施設、飲食店その他の多数の者が利用する施設を管理する者は、これらを利用する者について、受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるよう努めなければならない」